

出羽公民館だより

2016年 8月号

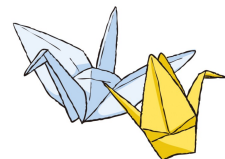
発行:出羽公民館 Tel&Fax 0855-83-0912 IP050-5207-5200 〒696-0313 邑南町山田47-1
e-mail:izuwa-k@town-ohnan.jp(出羽公民館) ホームページ:izuwa.com(出羽自治会HP)



猛暑のなか4日正午の時報とともに出羽を出発しました



瑞穂西サービスの皆さんからも千羽鶴を預かりました



この日は時折空に雲がかかり風も吹いていたものの、気温はとて高く、参加者の皆さんは休憩ごとにお茶の補給や塩分補給をしつかり摂りながら進みました。

千代田サンクスで夕食休憩をとった後、懐中電灯や反射たすきを装備し、薄暗くなった道を再出発しました。

チャレンジ2016 歩こう広島まで

原爆ドームを目指して68キロを行進

8月4・5日、出羽公民館から原爆ドームまで68キロの道のりを平和について考えながら歩く「歩こう広島まで」を開催しました。29回目を迎えた今回は、過去2番目に多い78名が参加し、猛暑のなか広島を目指して長い道のりを歩きました。



一夜明けた八木の休憩所では疲労もピークに

た。このあたりから雨が降り出し、長い時間ではなかったものの、一時的に強く降ったこともあって服や靴は濡れてしまい、参加者にとっては疲れを倍増させられるような状況となっていました。また、仮眠場所である安佐北区総合センター手前あたりから、多くの参加者の足にまめがで、みずのたまったまめを潰すなど応急処置をし、痛みに耐えながら歩かれました。

そんな状況のなか、ほとんどの参加者が音を上げることなくゴールである原爆ドームまで歩き続けました。

(裏面へ続く)

出羽自治会コーナー

邑南町バレーボール大会

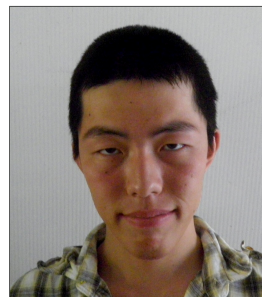
男子成年の部で2位入賞!

7月17日(日)、町バレーボール大会が元気館と高原体育館を会場に開催されました。出羽地区からは、男子青年の部・男子成年の部・女子の部・壮年の部へ出場。そのうち男子成年の部では各チームとも1勝1敗で得失点差等により出羽チームは2位となりました。試合後には盛大に打ち上げもあり、選手の皆さんは試合でも打ち上げでも和気あいあいと楽しまれました。

〔試合結果〕	男子青年の部	成年男子の部	女子の部	壮年の部
(優勝)	中野	田所	日貫	日和
(準優勝)	田所	出羽	市木	阿須那

夏休み地域づくり学生インターンシップ 今年も受け入れます!

出羽自治会では昨年に引き続き今年も8/7から9/4までの約1ヶ月間、学生インターンの受け入れをします。出羽地区内で皆さんにお話を伺うことがあるかと思ひます。お忙しいと思いますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



うえおか たいが
上岡 泰河さん

(兵庫県出身・徳島大学)

出羽地区で1ヶ月僕を迎え入れてもらえたことに感謝し、精一杯やり抜きたいと思ひます。よろしくお願いします。



出羽の皆さんと話しをする上岡くん



一年ぶりに出羽に帰ってきてくれた堀越さん

先日、出羽自治会の関係者で歓迎会も行いました。昨年の学生インターンシップに参加し、出羽のロゴのデザインをしてくれた堀越野々花さんも、大学の夏休みを利用して一年ぶりに出羽に帰ってきて、この歓迎会にも参加してくれました。

今後の予定



- 8月 -
- 27日(土) 出羽わんぱく学校~いろんな野菜つくってみよう! ④~
- 29日(月) 瑞小・瑞中2学期始業式
- 9月 -
- 3日(土) 瑞穂中学校体育祭
- 10日(土) 瑞穂小学校運動会
- 18日(日) 出羽わんぱく学校~いろんな野菜つくってみよう! ⑤~



出羽地区の人口・世帯数
(平成28年7月31日現在)

人口	893人 (-13)
男	449人 (-15)
女	444人 (+2)
世帯	409戸 (-1)

() 内数字は前年同月との比較

チャレンジ2016 歩こう広島まで

千羽鶴をささげ平和を祈る

出発から約20時間後の5日朝8時過ぎ、原爆ドーム前へ次々と参加者が到着しました。原爆ドーム前では、たくさんの広島県南会の皆さんに迎えていただき、「歩こう広島まで」のために作っていたいた大きな横断幕を設置と、ゴールした参加者全員にお茶とお手ふきを手渡ししていただきました。



広島県南会のの皆さんに設置してもらった横断幕



最後の力を振り絞り原爆の子の像へ移動



全員で平和を祈り原爆の子の像の前で黙祷

被爆当時の映像で平和学習

7月26日(火)、「歩こう広島まで」の事前学習会を兼ねて、広島原爆資料館から借りた映像資料(DVD)を視聴し平和学習をおこないました。

視聴した映像資料は、被爆から約2ヶ月後に撮影された映像を元に制作されたもので、広島原爆を、熱戦被害・爆風被害・放射線被害など当事者の証言インタビューを織り交ぜながら原爆を知らない若い世代にもわかりやすい作品でした。

この日参加された皆さんは、原爆の恐ろしさと戦争の悲惨さについて理解してもらえたように思います。



平和学習会「平和を学ぼう」

ふるさと探検隊 カブトムシ・クワガタムシ観察会

夏の夜にみんなで昆虫観察

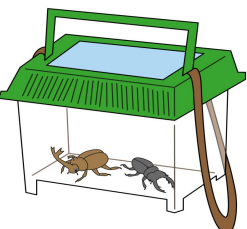
7月21日(木)、淀原のふれあい公園周辺でカブトムシ・クワガタムシなどの観察会を行いました。参加した保育園児や小学校の児童たちは、昆虫の習性や飼育方法などについて学びました。



皆木先生から熱心に昆虫の説明を聞く子ども達



カブトムシはどこかな～？



今年度2回目となる「ふるさと探検隊」は、カブトムシ・クワガタムシの観察をテーマに田所公民館・ハンザケ自然館と共催で開催しました。この日は、出羽・田所地区から親子42名の参加がありました。



カブトムシをゲット!!

講師には三瓶自然館サヘメルの皆木宏明さんを迎えて、カブトムシなど夏の昆虫について学びました。

ふれあい公園交流館で夏の昆虫の種類や習性などについて学習した後、交流館裏山に移動し、事前に仕掛けておいた誘因餌に集まった昆虫を観察しました。観察会の最後には、この日採集した昆虫を皆木先生に見てもらい、昆虫の種類や習性などについて説明していただきました。

大変暑い中での開催となりましたが、参加者全員時間を忘れて観察会を楽しみました。

主事のひとこと

今年も「歩こう広島まで」を開催し、この暑さのなか歩かれた皆さんは本当に大変だったと思います。

私も歩けばいいのですが、とてもそんな体力は無いので、今年も車でサポートをさせていただきました。歩きはしませんが暑さから冷たい飲み物ばかり飲んでいたので、「歩こう広島まで」終了後にはお腹を下してしまいました。疲れもあつてか熱もでて、情けないことに4日間寝込んでしまいました。

主事になって5年目。イベントだらけの出羽の夏を、毎年のこととはいいながら、年々つくづく感じるようになり、無理するとすぐ体調に現れるようになりました。

みずほ夏祭りから始まり鮎小屋や盆踊りなど立て続けに行われる夏の行事ですが、出羽地区の20～30歳の若い人たちは、イベントを盛り上げるためにほとんどよく頑張っていると思います。40歳代後半の私は無理せず陰ながら応援させていただきます。

(三浦)



「文芸の会」今月の一首

日溜りの縁に腰かけ思い出を

手繰るごと云ふ卒寿の媼

服部銅代